

インドの歯科大学と歯学部間協定を締結 D.A.パンドゥ・メモリアル・R.V.歯科大学

昭和大学歯学部はD.A.パンドゥ・メモリアル・R.V.歯科大学(インド)と学部間協定を締結した。調印式は3月29日、旗の台キャンパスで行われ、本学から宮崎隆国際交流センター長(当時・歯学部長)、岡野友宏(時・歯学部長)、岡野友宏(時・歯学部長)、橋本みゆき教授(国際交流センター)等が出席し、インド側からはD.A.パンドゥ・メモリアル・R.V.歯科大学のAsha R. Iyengar(学長)が出席した。

同大はインド南部のパンガロールに位置し、インドでも数少ない歯科大学である。1年間のインターンシップ期間を含む5年教育を行っているっており、大学院では9つの専門分野を学ぶことができる。

本学と同大とは、これまで

神奈川警察と協定を締結 SIMATの運用に向けて

昭和大学藤が丘病院は神奈川県警察と「事件現場医療派遣チーム(通称・SIMAT)」の運用に関する協定を締結した。締結式は3月27日、神奈川県警察本部で行われ、本学から高橋寛病院長等が出席し、神奈川県警察からは警察本部長等が出席した。

同協定は、事件発生現場またはその周辺で傷病者が発生する可能性がある場合に、神奈川県警察の要請により出動した昭和大学藤が丘病院の医療チームが待機し、傷病者発生時には、現場から医療機関へ救急搬送するまでの間に応急の治療を行い救命率の向上を図ることを目的とするもの。

警視庁、千葉県警察に次いで全国で3例目となり、出動要請対象事件は、凶器を使用した人質立てこもり事件、バス・船舶等の乗取り事件、その他突発的重要な事件などで、医療派遣チームの基本構成は、医師1名、看護師2名、計3名の構成となる。

医療派遣チームが現場に待機することにより、警察は事件対応に専念でき、傷病者が発生した場合でも、直接現場での高度な応急治療が可能になる。

※ I M A T (Incident Medical Assistance Team) : 重大事件に際し、被害者や容疑者、警察官などに傷病者発生の可能性がある場合に、応急処置にあたるためにあらかじめ派遣される医療チームのこと。



第55回医歯学部附属看護専門学校戴帽式が5月17日、多くの来賓や父母が見守る中、上條記念館で挙行され、学生たちは教員からナースキャップを戴いた。

ナースキャップは看護師の象徴と言われ、頭に、ナースキャップを戴せた2年生166名は誓いの言葉を唱和することで、これから看護師の道を行くという強い意思と決意をあらわした。

久光正学校長は告辞で「本日の戴帽式を契機として、看護のプロフェッショナルになるため弛まぬ努力をして、素晴らしい看護師に育つべく」と期待しています」と述べた。

最後は学生代表の先導により昭和大学宣言を唱和し

第55回戴帽式を挙行



東日本大震災の被災地から医学部附属看護専門学校へ入学した学生を支援する「昭和大学医学部附属看護専門学校東日本大震災被災地入学者のための奨学金」として、高須克弥客員教授(高須クリニック)の篤志により平成24年度に創設された制度で、平成27年度からは大学がその精神を引き継いで実施している。奨学金には1年次に奨学金と学生寮の寮費が給付される。

始めに東日本大震災の被害に遭われた方々へ黙祷を捧げ、小出良平学長が16名の学生一人ひとりに奨学金を授与した。

奨学金代表の岩崎真子さん(1年生)は、奨学金によって経済面での不安を取り



タイ王国中央胸部疾患研究所(Central Chest Institute of Thailand)と学術交流協定を締結した。調印式は3月8日、昭和大学江東豊洲病院で行われ、本学から小川良雄医学部長、笠岡毅病院長、上條由美副院長、山口裕己教授(江東豊洲病院循環器センター)、橋本みゆき教授(国際交流センター)等が出席し、タイ王国中央胸部疾患研究所からDr. Vibhan(Director)、Dr. Taweeseak(Chairman)等5名の関係者が出席した。

本学とタイ王国中央胸部疾患研究所とは、これまで江東豊洲病院循環器センターの教育職員が2名留学し、看護師も短期研修に参加している。また、タイ王国中央胸部疾患研究所からは看護師が江東豊洲病院へ見学に訪れ、この調印式をきっかけに今後幅広く交流活動が期待される。

看護専門学校で奨学金授与式を挙行 東日本大震災被災地入学者を支援

東日本大震災の被災地から医学部附属看護専門学校へ入学した学生を支援する「昭和大学医学部附属看護専門学校東日本大震災被災地入学者のための奨学金」として、高須克弥客員教授(高須クリニック)の篤志により平成24年度に創設された制度で、平成27年度からは大学がその精神を引き継いで実施している。奨学金には1年次に奨学金と学生寮の寮費が給付される。

始めに東日本大震災の被害に遭われた方々へ黙祷を捧げ、小出良平学長が16名の学生一人ひとりに奨学金を授与した。

奨学金代表の岩崎真子さん(1年生)は、奨学金によって経済面での不安を取り

医学部が学術交流協定を締結 タイ王国中央胸部疾患研究所



平成30年度私立大学等 経常費補助金交付状況

平成30年度		大学(571校) 大学別交付額 (千円)			
順位	前年	大学名	一般補助	特別補助	補助金額
1	1	早稲田大学	8,131,357	1,599,368	9,730,725
2	3	慶應義塾大学	7,711,930	997,734	8,709,664
3	4	東海大学	6,086,928	426,990	6,513,918
4	5	立命館大学	5,492,090	897,320	6,389,410
5	2	日本大学	4,979,753	867,309	5,847,062
6	8	近畿大学	4,207,563	559,634	4,767,197
7	7	昭和大学	4,063,026	174,090	4,237,116
8	6	順天堂大学	3,634,524	405,311	4,039,835
9	15	明治大学	2,992,011	738,561	3,730,572
10	16	東京理科大学	3,069,127	405,311	3,474,438
11	12	東京慈恵会医科大学	3,318,489	136,664	3,455,153
12	11	関西大学	2,622,721	817,828	3,440,549
13	13	帝京大学	3,080,721	342,502	3,423,223
14	9	北里大学	2,950,783	276,345	3,227,128
15	17	日本医科大学	2,833,993	142,181	2,976,174

日本私立学校振興・共済事業団は3月、私立の大学、短期大学、高等専門学校に交付する平成30年度の経常費補助金が、3、166億1、813万5千円になる

と発表した。大学571校、短期大学2校、高等専門学校3校の計866校に交付され、本学は40億6302万6千円と、大学では7番目に多い交付額だった。

as human, for human
PARAMOUNT BED

最先端の技術で医療の明日に貢献します。

パラマウントベッド <http://www.paramount.co.jp> フリーダイヤル 0120-03-3648

日本の未来のために、
私たちができること。

患者さまの医療費負担を軽減する、ジェネリック医薬品。

日本調剤は、その普及に積極的に取り組み、ローコストで良質な医療サービスを提供しています。

ジェネリック薬のご相談は **日本調剤**

日本調剤株式会社
東京都千代田区丸の内1-9-1
グラントウキョウノースタワー37階
TEL.03-6810-0800 (代表)

<http://www.nicho.co.jp>